

# 令和6年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（32） 学校名 豊田市立九久平学校

## 1 テーマ

地域を愛し、学びと心を未来につなぐ子  
～地域や校内の自然を生かした「みどりの活動」を通して～

## 2 ねらい

学校を取り巻く自然環境を生かし、「みどりの活動」として未来へつながる環境学習を推進する。特に「里山」の重要性に気付かせ、樹木を中心として、自然と人間の共生に対する理解を深める。そして、里山を大切に思い、ふるさとに対する思いを深め、未来につながる行動ができる「地域を愛し、学びと心を未来につなぐ子」を育てる。

## 3 活動内容

### （1） 「みどりの活動」の充実

#### ① 環境保護活動の推進

- ・水生生物調査を始めとする環境学習および保護活動を行った。（4年生）
- ② 見つめる目、感じる心を育てる「みどり」の学習
  - ・「ぼくの木・わたしの木」の観察を生活科や総合的な学習の時間、理科の学習とつなげながら、通年で行った。（全校児童）
  - ・東山学習園において、「みどりのオリエンテーリング」を縦割り班で行い、各学年で学習した知識を生かして楽しく活動できた。（全校児童）
  - ・「樹木図鑑」に掲載されていない樹木を調査し、原稿を作成した。（5年生）
  - ・「みどり」を生かしたネイチャーゲーム（クラブ活動）
  - ・「みどりのカルタ」を活用したクイズを全校集会で発表した。（委員会活動）

#### ③ 自然木、梅・椎茸を中心とした保護・栽培活動の充実

- ・梅林園で梅の実を収穫し、梅ジュースづくりを行った。（梅の実採りは4～6年、梅ジュースづくりは全校児童）
- ・椎茸栽培では菌打ちや原木の管理、収穫を行った。（4年生）

#### ④ 「みどり」を生かした学校行事の充実

みどりを描く会（5／9）、梅の実採り、梅ジュースづくり（6／4）、  
みどりのオリエンテーリング（11／19）、学習発表会でみどりの活動に関する発表（12／13）、みどりのカルタ取り集会（2／10）

### （2） 「みどり」に関する環境の整備

- ・児童の安全・安心な学習ため、環境整備、観察コースの補習整備を行った。

## 4 成果と課題

### (1) 活動の成果

- ・学校周辺の環境を生かした「みどり」の関連行事により、樹木図鑑やみどりのカルタを活用しながら楽しく学習することで、緑に囲まれた学校や地域を愛する心が育っている。
- ・みどりのオリエンテーリングのコースを学校敷地内の「みどりの国」等や東山学習園とし、学校周辺のみどりを活用することができた。縦割り班での活動としていることから、上級生がみどりに関する知識を下級生に教える場面も多々あり、緑の活動を介して個々の児童の生き方にもつなげることができた。また、保護者ボランティアの積極的な参加により、家庭・学校が連携した、自然に親しむ活動が定着してきている。

#### \* ボランティアに参加してくださった保護者の声

「五感を使い自然観察することで新しい発見や驚き、楽しさを体験できた」「子どもたちがみどりを大切にしているんだなということが伝わってきた」「異学年で協力しながら自然に親しむ姿がすてきだった」「みどりの学校にふさわしい行事で、これからも続けてほしい」

- ・「みどりの学習・活動」は、学校評価において多くの保護者から高い評価を得ている。(保護者アンケートにおいて「よい以上の評価」が約97%)

### (2) 「特色ある学校づくり推進事業」予算を活用した補助員配置の成果

- ・校内整備員を配置したことで、教師や児童だけでは時間的にも技術的にも手が届かない草木の剪定等、学校教育環境を整えることができた。

### (3) 課題

- ・学習園が広いため、整備が追いつかない。今後も、環境整備への予算の配分をしっかりと計画し、児童の安全・安心な活動につなげて行きたい。

## 5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・「みどりの活動」を実施した都度、ホームページに活動状況を掲載した。
- ・学校だよりで学校全体の取組（1回／月程度）を紹介した。
- ・学習発表会で、保護者や地域の方にも参観していただき、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った（4・5年生）。